# 平成23年度

## 大学院入学試験問題

数 学

試験時間 10:00~12:30

#### 注 意 事 項

- 1. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開かないこと。
- 2. 本冊子に落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出ること。
- 3. 本冊子には第1問から第3問まである。全問を日本語ないし英語で解答すること。
- 4. 解答用紙 3 枚が渡される。1 問ごとに必ず 1 枚の解答用紙を使用する こと。解答用紙のおもて面に書ききれないときは、裏面にわたっても よい。
- 5. 解答用紙上方の指定された箇所に、受験番号およびその用紙で解答す る問題番号を忘れずに記入すること。
- 6. 草稿用白紙は本冊子から切り離さないこと。
- 7. 解答に関係ない記号、符号、文言などを記入した答案は無効とする。
- 8. 解答用紙および問題冊子は持ち帰らないこと。

受験番号 No.
上欄に受験番号を記入すること。

(草稿用白紙)

### 第1問

行列 A, 行列 B, 関数 f(n) を以下のように定義する.

$$A = \left(\begin{array}{ccc} a & b & b \\ b & a & b \\ b & b & a \end{array}\right)$$

$$B = \left(\begin{array}{cccccc} 0 & 0 & 0 & a & b & b \\ 0 & 0 & 0 & b & a & b \\ 0 & 0 & 0 & b & b & a \\ a & b & b & 0 & 0 & 0 \\ b & a & b & 0 & 0 & 0 \\ b & b & a & 0 & 0 & 0 \end{array}\right)$$

ただし、a,b は a>0, b>0,  $a\neq b$  なる実数、n は正の整数とする。以下の各間に答えよ。

- (1) 行列 A のすべての固有値を求めよ。また行列 A の線形独立な 3 つの固有ベクトルをあげよ。
- (2) 行列 B のすべての固有値を求めよ。また行列 B の線形独立な 6 つの固有ベクトルをあげよ。
- (3) f(1), f(2), f(3) を求めよ.
- (4) a=3, b=2 のとき f(n) を求めよ.

#### 第2問

x>0 における微分方程式

$$x\frac{d^2y}{dx^2} + (x+4)\frac{dy}{dx} + 3y = 4x + 4$$

を考える。以下の各間に答えよ。

$$x\frac{d^2v}{dx^2} + (x+4)\frac{dv}{dx} + 3v = 0$$

の解であるようなァの値を求めよ。

- (2) 問い (1) で得られた r に対して  $y=x^ru$  とおくとき, u が満たす微分 方程式を求めよ。また,  $u=x^4$  は, 得られた微分方程式の解であることを示せ。
- (3) 問い (2) で得られた微分方程式を満たす  $\frac{du}{dx}$  の一般形を求めよ.
- (4) y の一般解を求めよ.

### 第3問

 $B_i$  (i は自然数) は,確率 p で 1,確率 1-p で -1 の値をとる確率変数であり, $B_i$  と  $B_j$  は  $i \neq j$  のとき互いに独立であるとする.ただし, $0 とする.また,<math>S_N = \sum_{i=1}^N B_i$  (N は自然数) とし, $E[\cdot]$  は期待値を表すものとする.以下の各間に答えよ.

- (1)  $S_4$  のとりうる値とそれぞれの値をとる確率を全て求めよ.
- (2)  $S_4 = 2$  のとき  $B_1 = 1$  である条件付確率を求めよ.
- (3)  $i \neq j$  であるとき,任意の自然数m,n に対し, $E[B_i{}^m B_j{}^n] = E[B_i{}^m] E[B_j{}^n]$  が成り立つことを示せ.
- (4)  $p=rac{1}{2}$  のとき, $S_N$  の平均  $\mu$  と分散  $\sigma^2$  を求めよ.
- (5)  $p = \frac{1}{2}$  のとき, $E[S_2^4]$  を求めよ.
- (6)  $p = \frac{1}{2}$  のとき、 $K_N = \frac{E[S_N^4]}{E[S_N^2]^2}$  を求めよ、また、 $\lim_{N \to \infty} K_N$  を求めよ、

(草稿用白紙)

(草稿用白紙)